

報 道 資 料

平成28年11月 4日

地域福祉課 地域福祉推進係 担当 大平、長見 ダイヤル 0742-27-8503 内線 2817

平成28年度の奈良介護大賞が決まりました！

地域社会における支え合いの文化づくりにつながる介護の実践事例を募集し、優良事例を表彰する「奈良介護大賞」につきまして、この度、本年度の受賞者の方々が下記のとおり決定いたしましたのでお知らせします。

なお表彰式は、11月5日（土）12時55分より、なら100年会館で実施される啓発イベント「なら介護の日 2016」において行います。

奈良介護大賞

○ 奈良県立生駒高校・美術部 （生駒市）

高校の近くにあるグループホームフレンド生駒・菜の花Ⅰ・Ⅱが開設13年を迎え、老朽化等により廊下の壁の改修等が必要となったことから、グループホームから生駒高校美術部に絵を描いてほしいとの依頼があり、廊下の壁面に絵を描くととなりました。奈良県立生駒高校・美術部の1年生から3年生と、顧問の先生が中心となり、主に土曜日、日曜日にボランティアとして活動されています。生駒高校・美術部が描かれている四季を感じる絵は、入居されている認知症高齢者の方にとっての楽しみとなっており、グループホームの環境改善、雰囲気改善にもなっております。

また、生駒高校の生徒さんにとっても地域や高齢者の方々との交流は有意義な機会となっております。

○ 鹿ノ台いきいき街づくり会 （生駒市）

地域の高齢化を鑑み、高齢者が元気でいきいき生活ができ、互いに支え合う「共生地域」づくりが必要と考えられ発足されました。主に、「住民主導の百歳体操&ミニサロン」、「認知症勉強会」、「講師を囲んでのサロン活動（いきいきカフェ）」、足元の不自由な方の買い物やサロン会場への送迎を無料で行う等「支え合い活動」等の活動を行っております。

交流することにより互いに啓発しあい楽しむ中、支え合いの課題を見つけ、解決の仕組みを実践されています。

あたたか介護賞

○ 中川 大樹 (檀原市)

疾病や障害により食事行為が自由に行えなくなられた方に、生活における楽しみや生きがい、社会との交流を再度、取り戻していただくとの思いで外食支援及び家での食事支援を開始されました。支援にあたって、ご本人の思いや身体機能や生活に着目した目標を設定され、達成感や自信が得られる工夫をされています。

○ 生駒グループホーム交流会 (生駒市)

生駒市のグループホーム同士が協力・連携し、地域の方々や介護で困っている方々に「認知症」や「グループホーム」のことを知ってもらうため、「定期的な会議での情報交換」、「生駒市介護者（家族）の会」への参加、「認知症研修会」「生駒グループホーム合同見学会」「認知症サポーター養成講座」等を積極的に開催されています。

○ ていくあい 有限会社 (奈良市)

月に一度、近所の保育園の年長組の子どもたちと高齢者の方がミュージック・ケア(集団音楽療法)を用いての交流や、「子どもたちの卒園を盛大にお祝いして喜ぶ顔が見たい。」との思いから、「はなさかじいさん」を実際に高齢者が舞台で行う「3D紙芝居」を実施されています。子どもたちと高齢者の世代間交流ができるとともに、地域の方にも利用者さんの新たな一面を知っていただく機会ともなっておられます。

○ みそらPROJECT (檀原市)

理学療法士が中心となり、医師、歯科医師、看護師、言語聴覚士、歯科衛生士等の職種が集まって「外出支援」を実施されています。寝たきりの方、外出しようにもできない方または、家族の方がこの外出を経験し、すこしでも出来ることに気付いてもらい、生活範囲の拡大、生活の質の向上や寝たきり防止等の取組をされています。

応募の状況

◆応募数 20件